

モニタリング(秋シーズン)

(1)結果概要

ア レンタル自転車によるサイクリング

評価した人数 7名(東海大学3名、文教大学3名、当センター職員1名)

評価実施日 11/15、19、22(2名)、23、24(2名)

レンタル自転車を借りるのは、初めて 全員(7名)

*評価項目中、ゴシック下線で表記されている回答は複数回答である。

評価項目1 大磯町観光協会の「レンタル自転車」の案内について

わかりやすい(3名) 概ねわかりやすい(3名) 少しわかりにくい(1名)

【よかった点】

- ・トップページに写真と共に載っており、シンプルで見やすい。
- ・時間、料金、営業時間など必要な情報は掲載されている。
- ・老若男女問わず、利用しやすい。

【提案など】

- ・観光案内所、パンフレットで宣伝する。
- ・電動自転車でないことが記載されていれば、なお良い。
- ・空白が大きいので文字を大きくする、サイクリングロードの写真を入れる。
- ・子供用自転車の有無や観光案内所の場所が一目で分かるとよい。
- ・サイクリングマップの掲載。

評価項目2 「サイクリング」のコースについて(選択した観光スポットとその理由)

太平洋岸自転車道

- ・自転車で海岸沿いにサイクリングすることはあまり経験がない。海の景色を見たいと思った。

大磯城山公園

- ・庭園を含む県立公園と聞き興味を持った。「公園へ行こう」というサイトの大磯城山公園の写真が綺麗だった。

旧吉田茂邸

- ・少し遠いが、この機会に行ってみようと思った。

島崎藤村旧宅

- ・島崎藤村が実際に住んでいた家が現在もなお丁寧に保護されている。

鳴立庵

- ・日本三大俳諧道場という言葉に興味を持った。

評価項目3 「レンタル自転車」の貸出について

よい(5名) 概ねよい(2名)

【よかった点】

- ・駅から近い。手続きも簡単ですぐに終わった。コースのアドバイスも頂けた。
- ・レンタル自転車の性能は十分である。

- ・自転車はきちんと整備されていて、ギアやかごがついており坂道でも乗りやすかった。
- ・観光スポット間の距離が近く、自転車で周遊するには適切な距離だと感じた。

【気になった点】

- ・観光案内所の場所がわかりにくい。目立つ看板が欲しい。
- ・貸出場所が観光案内所であるとは、事前に調べないと分からない。
- ・貸出は、自転車が使えるとの前提で話されたので、鍵についても説明が欲しかった。
- ・サドルが錆びて動かなかつたので、手入れをして欲しい。サドルの調整もして欲しい。

【提案など】

- ・細い道にある島崎藤村邸などは車では訪れにくいので、自転車の宣伝を増やし認知度を高める。

評価項目4 「サイクリング」で周遊した観光スポットの印象について

太平洋岸自転車道

【よかった点】

- ・天気に恵まれ絶景であった。風を感じながらゆっくり楽しめた。自転車専用で車に気を使うこともなく安心してサイクリングができた。

【気になった点】

- ・アップダウンが激しく、電動自転車が欲しくなる。

【提案など】

- ・自転車道を抜けたあとは住宅街しかなく、「城山公園」への看板が欲しい。

大磯城山公園

【よかった点】

- ・駐輪場があり、綺麗に整備されていた。
- ・道路に案内表示がある。
- ・途中の道のりは、道路標識もあり、分かりやすくスムーズに行けた。
- ・敷地が広く、ゆっくり長く楽しめた。展望台、国府橋、鯉が見られる不動池など景色を楽しめる場所が多くあった。城山庵のお店の方は大変暖かい方でまた訪れたい。

【気になった点】

- ・場所によって、歩きにくい場所があった。

旧吉田茂邸

【よかった点】

- ・駐輪場があり、綺麗に整備されていた。
- ・道路に案内表示がある。
- ・団体観光客も多く、日常ではない景観の中でゆっくり過ごせた。

島崎藤村旧宅

【よかった点】

- ・深い歴史を感じ、このまま後世に残しておかなければいけない。

【気になった点】

- ・場所がわかりにくい。
- ・駐輪場がない（自転車は駅に置いておく）。

【提案など】

- ・住宅街にあるため、場所を明確に示すべきである。

鳴立庵

【よかった点】

- ・感想、思いを記したノートから様々な人から本当に大切にされている場所であると感じた。

【気になった点】

- ・駐輪場が見当たらない。
- ・町役場に駐輪させてもらったので、駐輪場の表示は不可欠である。
- ・暗い印象を受けたので、もう少しわかりやすい表示があれば、なお良い。

滄浪閣

- ・道路に案内表示がある。

地福寺

- ・近くにいけば案内表示がある。

松並木

- ・歴史等の紹介の目立つ看板を立てるとよい。

蔵島神社（東の池）

- ・本家のものとは、かけ離れたもので残念だった。地図等での紹介では大々的ではなかったの
で、名前だけが先走って観光客に期待をさせ、裏切られたということはないだろう。

評価項目5 「サイクリング」で魅力的だと思ったものについて

- ・太平洋岸自転車道は、海が一望でき、開放的。専用道路なので、走っていて気持ちがよい。人
や車などに注意しなくてよいので安全に走行できる。
- ・静かで落ち着いており、都会では感じられない自然や景色を感じながら周遊できた。季節ごと
の変化が楽しみである。徒歩では難しい場所でも、サイクリングでは行くことができる。
- ・自転車を使っての観光という意味では、太平洋岸自転車道はとて素晴らしい。景色は勿論だ
が、道路が綺麗に整備され、走りやすく、快適で爽快な気分になった。
- ・一部を除けば、アップダウンも激しくない点が魅力である。
- ・地域のどの方も、大磯を大切に思われていて、暖かく迎えてくれたことが強い印象になってい
る。大磯をとて好きになれたと思う。

評価項目6 「レンタル自転車によるサイクリング」での改善点について

- ・観光協会で大々的な宣伝をする。
- ・自転車貸出の際にマップを配布する。（コース、駐輪場、トイレ、坂のアップダウン、カフェ
などの休憩ポイントなど記載する）
- ・サイクリング利用者割引。
- ・ポケットサイズの地図があるとよい。

- ・観光地を巡りやすい点を利用して、スタンプラリー等で集客につなげる。（3つ集めたらご当地商品やお食事処の割引券など）
- ・案内標識をわかりやすくする。（景観に配慮し過ぎていて、看板がわかりづらい。）
- ・太平洋岸自転車道以外の場所に自転車専用レーンを増やす。
- ・落書きの排除。（せっかくの景観が台無し）
- ・島崎藤村邸から国道1号線に抜ける途中で標識が欲しい。

評価項目7 「レンタル自転車によるサイクリング」を外国人観光客にアピールするために必要なことについて

- ・駅前のレンタル自転車の宣伝の英語表記化かつサイクリングを大々的に宣伝する。
- ・HPの多言語化や自転車貸出のPRをイラストを入れたりして積極的に行う。
- ・自転車の貸出をインターネットでできるようにする。
- ・マウンテンバイクなど自転車自体のバリエーションを増やす。
- ・標識やパンフレットの多言語化。迷った際の言語対応やW Fの利用。
- ・自転車走行時の動画共有サイトへのアップロード。
- ・外国人観光客割引の実施。
- ・観光パンフレットでPRするよりは、ツーリングの雑誌等でアピールした方が有効である。
- ・レンタル自転車に「これはレンタル自転車です」と表示し、観光協会の電話番号を表示すれば、自転車に興味のある人は自転車を見るのでよい宣伝になる。
- ・日本は安全綺麗であるため、サイクリングを通じて町の清潔さをアピールする。
- ・観光案内所の方が英語が使えるかどうかだと思う。

評価項目8 レンタル自転車を利用してサイクリングをするリピーターを増やすために必要なことについて

- ・アップダウンを避けるためのマップやお勧めのコースをいくつか設定したマップを作成する。
- ・スタンプカードやポイント制にすればポイントも貯まり、かつサイクリングが楽しめ、観光客は一石二鳥となる。次回友人とくれば二人とも半額など。
- ・春は桜の名所、夏は海岸沿いのサイクリング、秋は紅葉など季節ごとに状況にわかる写真や日記などでサイクリングを宣伝する。
- ・バリエーション豊富な自転車の設置
- ・地元食材などの記念品の贈呈。
- ・回数券の発行
- ・観光案内所の自転車で観光スポットへ来た人は、カフェのコーヒー一杯タダにする。
- ・レンタル自転車使用状況のわかる案内の設置。
- ・大磯と同じような景観を持つ他の観光協会と協力して互いのレンタル自転車を利用すれば割引になるといった制度は有用である。

自由意見

- ・情報発信、地域の状況や魅力、体験レポートなど、レンタル自転車を利用したいと考えている人が、自分が利用した時のイメージをより容易にできるような環境を作る。

- ・坂道も多いので、電動自転車があるとよい。
- ・快適さやサービスのための継続的な設備投資。ボランティアスタッフなどの育成。
- ・観光スポットだけでなく、道という線の魅力を発信する。
- ・自転車に乗るのは久しぶりで気持ちよかったが、乗りながら地図を見るのは危険であるため、案内の看板を増やす。

特記事項（特に気づいた点）

- ・貸出時にコースを提示していただけるのは良かったが、自転車についての説明がなかったのが気になった。（サドルの高さの調整など）
- ・大磯観光ガイドマップの島崎藤村邸で「月曜休み、祝日を除く年末年始（12/29～1/3）」とあるが、「祝日を除く月曜日、年末年始～」に変更した方がわかりやすい。
- ・もう少しサイクリングをアピールした方がよい。
- ・国道1号線の一部歩道が狭く、歩行者とのすれ違いが難しかった。車道も交通量が多く多少危険と感じた。
- ・家族連れのため、子供用自転車、ヘルメット、エルボーガード等の防護用品も必要である。
- ・サイクリングを観光客に勧めるのであれば、もっと、自転車道を増やすべきである。

